

【保護者・地域の願い】

- ・ ふるさとへの貢献
- ・ 学力向上
- ・ チャレンジ精神
- ・ 思いやりの心の育成
- ・ 心身の健康

【教育目標】

考える子 思いやる子 やり抜く子

【児童の実態】

- ・ 明朗活発である
- ・ 謙虚、素直である
- ・ 自己有用感が弱い
- ・ 関係性構築に向けての体験や経験が不足している

【基本方針】

地域とかかわり、夢（目標）に向かって、ねばり強くチャレンジする子どもの育成  
～「充実感」と「つながり」を重視した教育活動の展開～

知の重点目標

しっかり読み、じっくり考え、  
進んで表現する子

方策

- 地域人材や地域教材を積極的に取り入れ、地域貢献の芽を育む授業展開を図る。（郷土愛）
- ICTを活用しながら、自分の考えや思いを伝え合う場面に授業に位置付ける。（かかわる力）
- 多様な考えや価値観に触れさせ、自ら主体的に選択・決定する場面を設定する。（みつめる力）
- 「何を学んだのか」を児童に自覚させるために、課題とまとめを一体化した授業づくりを行う。（みつめる力）
- 学びチャレンジや国・算の評価前に確認プリント等で振り返りを行い、基礎的・基本的内容の確実な定着を図る。（やり抜く力）
- 長善タイムを活用し、読解力や認知機能の向上を図る。（やり抜く力）
- 中学校区の取組に合わせて、家庭学習強調週間を実施する。（やり抜く力）
- 働くことと学習を関連付けた授業展開を工夫する。（夢おこす力）

徳の重点目標

あいさつややさしい言葉を交わし合い、  
相手を思いやる子

方策

- 地域の人とかかわることで地域のよさを知り、自分と地域のかかわり方について考える指導を重視する。（郷土愛）
- 学期1回のあいさつ運動を行ったり、家庭と連携したあいさつの取組を行ったりして、あいさつへの意識を高める。（かかわる力）
- ソーシャルスキルトレーニングや構成的グループエンカウンターを取り入れた活動の場を設定する。（かかわる力）
- 思いやりの心をもち、多様性を受け入れ、互いの立場を尊重した指導を重視する。（かかわる力）
- 学級活動やファミリー活動、児童会活動等で、やさしい言葉づかいの大切さを認識し、他者意識を醸成する場を設定する。（みつめる力）
- 定期的な児童アンケートに基づく教育相談を丁寧に行うとともに、児童個々の心の変化に組織的に対応する意識を持つ。（みつめる力）
- 清掃活動で、役割分担を確実にし、時間いっぱいやり抜く清掃を実施する。（やり抜く力）
- 学校生活全般において、あこがれの念をもたれる高学年の育成に向けての取組を重視するとともに、高学年の素晴らしさを下学年に紹介する場を設定する。（夢おこす力）

体の重点目標

自身の健康に関心をもち、  
めあてをもって運動をやり抜く子

方策

- 各種スポーツイベント等、地域主催の活動に積極的に参加するよう働き掛ける。（郷土愛）
- マラソン練習やなわとびタイム等、異学年でかかわり合いながら体力向上を図る場を位置付ける。（かかわる力）
- 運動のめあてを立て、自己の運動を振り返る場を設定する。（みつめる力）
- 体力向上及び生活習慣改善に向け、就寝時刻を含めた個人の生活目標を決める機会を設定するとともにファイルへの記入を通して取組を支援する。（やり抜く力）
- 体育授業の導入時に、体力向上のための運動を実施する。（やり抜く力）
- 夢や希望を大切にするために、心と体の健康が大切であることを実感できる授業を実施する。（夢おこす力）

知の達成目標

- ◎ 学校生活アンケートで「授業中、自分の考えを伝えることができる」と答える児童の割合を70%以上にする。
- ◎ 国・算のワークテストの「思考・判断・表現」の観点で、各教科の到達目標を達成できた児童の割合を80%以上にする。

徳の達成目標

- ◎ 友だちや家族、先生にあいさつをすることができる児童を80%以上にする。
- ◎ 学校生活アンケート「学校が楽しい」と感じている児童を90%以上にする。

体の達成目標

- ◎ シャトルランで県平均または自己の記録を超える児童の割合を80%以上にする。
- ◎ パワーアップ週間の期間中4日以上自分で決めた時刻で早寝ができた児童の割合を、80%以上にする。

学校運営協議会の評価を生かした教育活動の推進

吉田北小学校の子どもたちに育てたい5つの力

郷土愛（あい）

- 地域のよさや好きなところ分かる。
- 地域の人や自然と進んでかかわる。

かかわる力（ひと）

- やさしく丁寧な言葉遣いで話をする。
- 自分の考えを相手に分かりやすく伝える。
- 相手を思いやり、友だちと協力して活動する。

みつめる力（じぶん）

- 自分のよいところや得意なところが分かる。
- 自分のやりたいことを見つける。

やり抜く力（いきる）

- 当番や係の仕事を忘れずに行う。
- 今やらなければいけないことを考える。
- 何事も最後までやり通す。

夢おこす力（みらい）

- 仕事の大切さが分かる。
- 仕事と今の学習をつなげて考える。
- 将来やりたいことがある。

【目指す学校】

「ありがとう」と思いやりあふれる学校

（ねばり強くチャレンジして咲かせた花の根っことなる）